

# 西15丁目電停周辺の景観まちづくり意見交換会 ニュースレター

発行者：札幌市地域計画課  
発行日：平成27年(2015年)12月



## 景観まちづくりに関する意見交換会を始めました!

- 路面電車新型低床車両「ポラリス」の導入、路線のループ化など、沿線地区の快適性や利便性、地区の魅力がさらに高まる状況へと変わってきています。
- 札幌市では、これらの機会をとらえ、沿線地区の景観の魅力を高めていくため、「西15丁目電停周辺」と「ロープウェイ入口電停周辺」をモデルとして景観まちづくりの意見交換会を行なっています。
- その一環として、西15丁目電停周辺では平成26年12月7日(月)に西まちづくりセンターにて、町内会役員の方々と景観まちづくりの意見交換会を行いました。



## 平成27年度の意見交換会の全体スケジュール

平成27年  
10月29日

【事前】景観まちづくり指針の事前説明会

平成27年  
12月7日

【第1回】地区の良い所、活用していくべきところ、これからのまちづくりで大切にしたいこと

平成28年  
2月9日

【第2回】景観まちづくりの目標、取り組むべきこと、取り組めそうなこと

平成28年  
4月以降

来年度も引き続き意見交換を行い、必要に応じて、地区内の事業者や住民の皆さんにヒアリング・アンケートを実施し、これらを踏まえ、(仮称)景観まちづくり指針の内容を検討し、確定

策定後

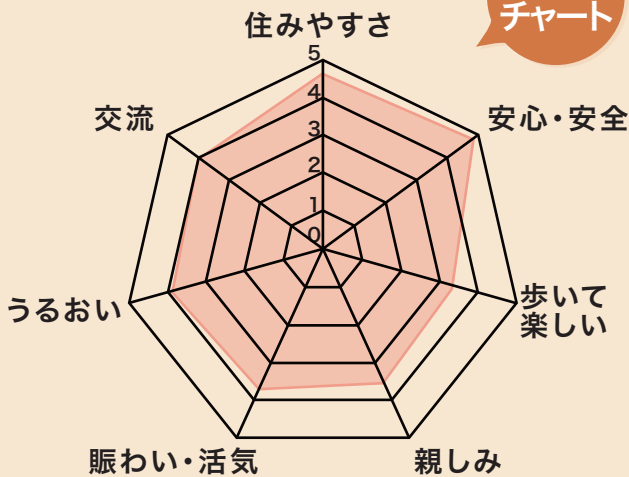
(仮称)景観まちづくり指針に基づいた取組を行っていく

## 第1回 意見交換会の結果

### ① 地区の良いところ、活用していくべきところ、これからのまちづくりで大切にしたいこと

この地区にお住まいの皆さんが思う、西15丁目電停周辺の**良いところ**や**活用していきたいもの**、これからのまちづくりで**大切にしていきたいこと**を、7つの項目に分けて重要度を5段階で評価し、レーダーチャートを作成しました。

レーダーチャート



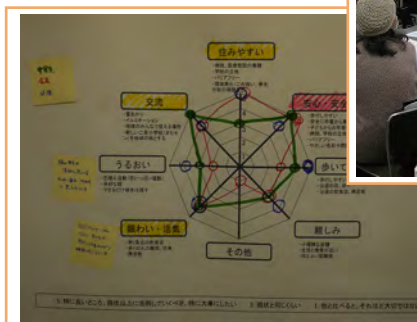
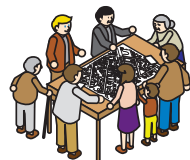
参加者のみなさんの評価を平均したグラフから、基本的にはどの項目も地域にとって大事であると分かりました。

その中でも特に、「住みやすさ」、「安心・安全」が重要視されており、次いで「交流」、「うるおい」なども大切な視点としてあげられました。

※これらの結果を踏まえ、今後の検討に活用していきます。

※レーダーチャートの項目について

事前説明会などで頂いた意見をもとにしながら、西15丁目電停周辺のまちづくりでキーワードとなりそうな項目をあらかじめ7つに分類しました。



## ② これからのまちづくりで大切にしたいことをマップで整理しましょう！

参加者の皆さんから頂いた地区の良いところ、活用できそうなところなどを整理し、マップにまとめました。(改善した方がよいところについても記載しています。)

### 1 住みやすさ

- 1-1 様々な機能が集まっているまち  
・病院、緑、電停、文化施設や店舗等、いろいろと揃っている。
- 1-2 病院がある特性  
・病院が近くにあって助かっている。／市外から来る人も多い。  
・遠くから来るのが大変なので、引っ越してくる人が多い。

### 2 安心・安全

- 2-1 安心・安全な道路  
・福住桑園通は交通量が多い。／違法駐輪・駐車がある。  
・大きな道路の交差点は、歩行者の安全確保が大切ではないか。  
・プランターなどを設置することで横断防止となり、交通安全に繋がる。  
・安心で安全なまちになると、イメージや暮らしやすさの向上に繋がる。

### 3 歩いて楽しい

- 3-1 賑わい・楽しみを高める市電沿線  
・薄暗い雰囲気があって、寂しい印象がある。安心感をあまり感じない。  
・電停界隈は地区の中心であり、景観上、重要な場所ではないか。

### 4 親しみ

- 4-1 賑わいと生活が密着した親しみのあるまち  
・単身世帯も多く暮らしているため、地域への愛着が少ないかもしれない。

### 5 賑わい・活気

- 5-1 飲食関係の個店(路面店)などによる賑わい  
・居酒屋など小さいけど多くの人があるこだわりの店が多い。  
・料理の専門学校は地域で販売している。  
・店舗が移転などで減少しているため、賑わいや活気を取り戻したい。

### 6 うるおい

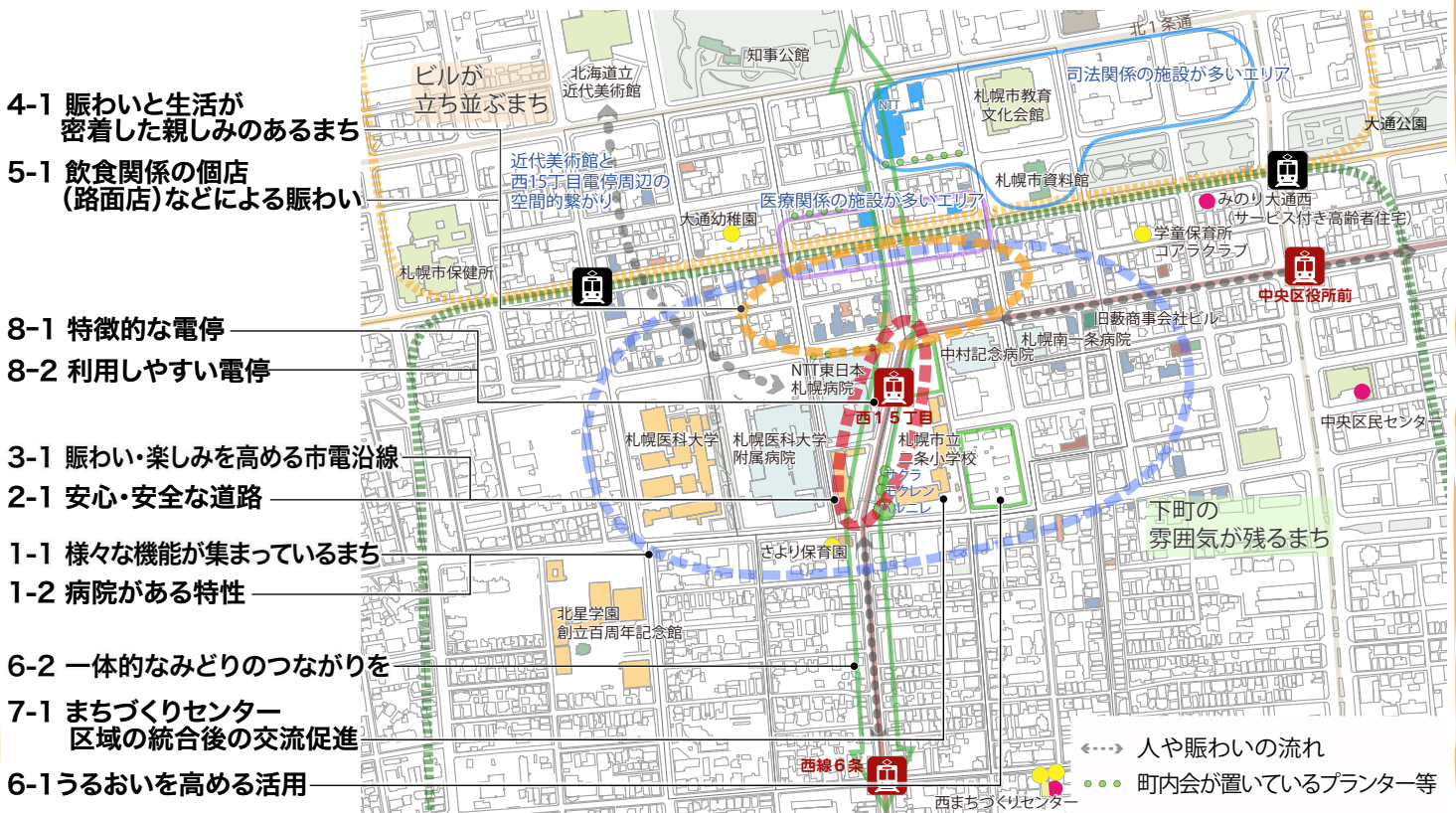
- 6-1 うるおいを高める活用  
・地区内の未活用の場所(国有地等)を公園や緑地として憩いの場所にする、病院利用者などが利用するのではないか。
- 6-2 一体的なみどりのつながりを  
・沿道に緑があると良い。  
・二条小のハルニシなどの良い緑は残したい。  
・管理は大変だが、花植えなどは地域側が主体的に行っていく必要がある。  
・大通地区、西地区のまちづくりセンターが統合するため、町内会同士で連携するなどして、一緒にプランターの設置や花などを植えられないか。  
・停留場にプランターがあると良い。

### 7 交流

- 7-1 まちづくりセンター区域の統合後の交流促進  
・小学校の中に地域の施設ができるので、交流は深まるだろう。  
・まちづくりセンターの合併を機に、更に町内会や小学校で交流のあるまちにしたい。

### 8 共通事項・その他

- ・戸建住宅は少ない。／集合住宅が多い。
- 8-1 特徴的な電停  
・西15丁目にいると感じる、待っているだけで楽しい停留場になると良いのではないか。(例:音楽で電車が来るのがわかるなど)
- 8-2 利用しやすい電停  
・誰もが安全で利用しやすい電停にしたい。



### 今後の予定について

平成27年  
第1回  
12月7日(月)

平成28年  
第2回  
2月9日  
13:30~15:30  
於 西まちづくりセンター  
2階 大広間

平成28年度~  
平成28年度も意見交換会の  
実施を予定しています。  
引き続きご協力ください

● 第2回を上記日程で行います。ご都合がよろしければ、ぜひお越しください。ご不明な点がありましたら、右の連絡先前までご連絡ください。

### お問い合わせ先

札幌市 市民まちづくり局  
都市計画部 地域計画課  
担当:山本(純)、山本(成)  
TEL:011-211-2545  
FAX:011-218-5113

URL:<http://www.city.sapporo.jp/keikaku/keikan/index.html>



さっぽろ市  
02-C05-15-1822  
27-2-1066